

シルバー人材センター会報

令和元年6月15日 第53号

ふれあい

(公)見附市シルバー人材センター

新潟県見附市本町2丁目10番21号

TEL 0258-62-0609 FAX 0258-63-4149

e-mail mitsuke@sjc.ne.jp

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/mitsuke/>

みつけ

雨あがり



池嶋
利喜夫

令和元年度 定時総会

初夏の候、毎日記録的な猛暑が続くなかで、6月5日の午後、中央公民館で127名の出席のもと、定時総会が開催された。

岡村理事長の挨拶のなかで会員の減少は企業の定年延長により会員確保がむずかしくなってきたが、やりがい生きがい、人生の充実をうたいながら、人員増員を図りたいとの事。

10年会員表彰者20名で、代表の小林茂氏の謝辞が述べられた。続いて、来賓の市長代理清水副市長、小泉県



議会議員、佐々木見附市議会議長、金子三条公共職業安定所長より祝辞を頂いた。

途中、見附市健康福祉課より、健康ポイント事業の案内の説明をして頂く。

議長に田中信一会員を選出後、理事会承認の令和元年度事業計画、収支予算書が報告され、続く平成30年度事業報告、決算報告はいずれも原案通り可決承認された。

互助会総会では平成30年度事業報告、決算報告、新役員4名が選出され、令和元年度事業計画、収支予算案を審議し、原案通り可決、承認され、閉会となった。

会員表彰に思う

回顧10年、
令和に思う



南見附地区
米倉 賢一

職を退いた平成21年6月、66歳。隠居はしたくないし、出来る仕事があれば挑戦したい。人的交流や多少の収入も望む所です。果敢な思いを丸ごと聞てくれるシルバー人材センターに入会した。

顧みて10年、多様な職歴の人達と知りあい一期一会のご縁を頂きながら、互助会ではカラオケサークルに所属し、上手下手ぬぎの好きな歌を歌う気分で大声を張り上げ、楽しいふれ合いと豊かな人生ステージを築かせてもらっている。

歴代の役職員の皆さんにも、高齢者の気持ちをよく理解し、きめ細かに生きる道標を示して貰い、ご尽力に深く感謝申し上げます。

新時代の令和を迎え、高齢者一人ひとりが生きがいを感じ、元気に楽しく過せるような磐石な新時代であってほしい。

時が、流れ行く中で



西見附地区
田代 優子

ガーデニングの延長で草取りを選び、草取りの姿勢に仲々慣れず体が痛く辛い日が続きました。

仕事をして行く中で芽生えた思いは、周囲の人との繋がりの大切さ、それが意欲にもなっています。

夕方、草取りが終る頃に疲れを感じます。翌朝目覚めれば、お客様とメンバーの顔が目に浮かび、力が湧き、夫からも励まされます。

歌のボランティアで、施設訪問させて頂き人生の先輩方と童謡、昭和のメロディと唄い進むに連れ、大きな弾んだ歌声、その時のほんわかかな空気は、何とも云えぬ満足感を味わわせてくれます。丈夫な体に生んでくれた両親（母は96才）に手を合わせ、お天道様に見守られながら、この時が、長くつづく事が唯一の願いです。

令和元年度 賛助会員ご紹介

年会費を納め、シルバー事業を応援して下さっている事業所会員様（一口 3,000 円）

(10口)

サンアロー(株)新潟工場
 (株)サンプラス三笠
 (株)タツミ

(2口)

吉田整理(株)
 (株)久我精機

(1口)

武石奥次郎商店
 (株)松本式典
 (有)ホテルつるや
 社会福祉法人すみれ保育園
 大滝金物店
 (有)板垣造園緑花
 (有)タチカワ
 (有)イマニ帳簿店

西川飲料(株)

(株)山田工機

(株)文化

若林商工美術

丸勝石油(有)

(有)あわづや

(株)生活サポーター ふるまい

(有)ヒラセ酒店

コロナ物流(株)

(有)原の湯

(株)高橋産業

第一ニットマーケティング(株)

(株)ハニーインターナショナル

(有)太田家

(株)三本テキスタイル

(株)協栄

社会福祉法人新潟保育園 岩崎昭文

(株)藤谷製作所

金録ニット(株)

キャノントッキ(株)

税理士法人 みのり

会席仕出し たぶせ

(株)里味

(株)マックスニット

社会福祉法人ちごし保育園 星 義英

(株)I・ひよこ

(有)斎藤自動車工場 見附サービス工場

見附染工(株)

(株)北越タンバックル

北越化成(株)

(株)本久 みつけ健幸の湯ほっとぴあ

日本海運輸(株)

シンコー(株) 見附工場

岩淵 高雄

(敬称略、順不同) 5月31日現在



〈会員表彰〉
 十年在会し、五ヶ月以上就業した
 年度が五年を超える会員

棚村 武一	玉井 広司	吉田 正博	高橋 弘	米倉 賢一	神林 文男	上村 通	大野 順康	佐野 誠一	田中 栄一
江部 齊子	栗林 ヨミ	小川 二三	広瀬 一郎	板垣のり子	西方 政夫	中村 ハル	小市 教三	田代 優子	小林 茂

(敬称略 入会順)

令和元年度 表彰者



役員名 氏名

会長	遠藤 春枝
副会長	近藤 悦夫
会計	佐野 政秋
幹事	池田 栄司 (新任)
〃	吉岡八重子
〃	難波 初枝
〃	今井 勝
〃	目黒 信雄 (新任)
〃	芳田 信子 (新任)
〃	橘 一夫 (新任)
監事	荒井 旗一
〃	佐藤長太郎

会員互助会新役員

いきいき会員の声

楽しく、元気で



南見附地区

西 孝吉

定年後、老人ホームで宿直の仕事をして、させて頂いていただいています。

施設のお客様は、人生の大先輩。喜んでからおうと思いい、子供の頃から大好きな唄で、カラオケを、楽しんでいただく事もあります。

また、センター事務所隣の、シルバーショップぷらむに、仲間に入れてもらい、楽しんで作っている木工品の売れる喜びを実感しています。情報交換や、昔話が楽しいです。これからも友達が出来る事を楽しみに続けて、行こうと思っています。



健康法は山登り



西見附地区

山田 政男

私の健康法は、登山と写真を撮る事です。どんなに健康で有っても歩く事が出来なくなったら大変です。そこで心掛けているのは毎日のウォーキングと登山です。登山をしながら写真を撮るのも楽しみの一つです。新緑と紅葉そして可憐で鮮やかな山野草も疲れた気持ちを癒してくれます。去年の北穂高登山で下山の時です。クサリとハシゴの取り付きに来た時、70歳の男性が休んで居られ、自から口を開いて、『自分は3年前に肺の手術をして、1年目は100mの山も登れなかったが3年目にして漸くここまで来る事ができた』と話されたのを聞いて大変驚きました。そして人はやれば出来るんだなーと感心すると共に元気を沢山頂いた思いがしました。最近山は待つてくれない逃げて行くと思いますが、これからは体力の続く限り好きな写真と登山に行きたいと思つて居ります。

楽しい野菜作り



南見附地区

張戸 初枝

私は、上北谷地区の山合いの自然豊かな所に住んでいます。

ここ近年は、東京、埼玉にいる子供、孫達に無農薬、有機野菜を栽培して送るのが楽しみです。

それには、まず「健康」「仲間」「経済」がそろわないと楽しくありません。

昨年からスタートした「シルバーショップぷらむ」に自分の作った安心安全な野菜と手作り小物等々を納品出来る事の喜びを噛み締めている今日この頃です。「令和」に相応しく「健幸」と願っています。



子ども達と私



西見附地区

小出 了子

孫の子守りもやや終りに近づき、市主催の子育て支援員研修があり修了証書を頂き、これを切っ掛けに入会して3年目を迎えました。すぐに保育園の補助業務の仕事に就きました。保育園の子ども達は「また遊ぼうね。」とか、2才児の子どもさんは私の膝の上に座ったり、おぶさったりして、とてもかわいく感じました。若い頃、夢は保育園の先生でしたが、もろもろ事情でなれませんでした。がこの年齢になって、子ども達とふれあうお仕事に就けた事、大変うれしく思っております。「先生また、明日ね。」と待っていてくれる子ども達に励まされ、センター理念の自主自立、共働、共助の基、短時間ではありますが、健康に気をつけ、生きがいをもって通っています。

企業紹介（賛助会員）

【会社紹介】

（株）タツミは、木造住宅の耐震性を高める接合金具および構造部材（プレカット木材、屋根、床、壁パネルなど）の製造、販売を行う木造建築総合資材メーカーです。

1978年4月に三条市で木造住宅の在来軸組工法に用いる補強金具メーカーとして創業し、お陰様で昨年40周年を迎えました。

現在、見附市の見附工場を中核として全国各地にある営業所ならびに全国の都道府県にタツミグループの連携協力会社を置き、どこからのご注文にも迅速に対応できる体制を整えています。

タツミが誕生させた接合金物「テックワン」は、木材の欠損部分が少なく、すむために地震発生時の揺れにも強い金物



【企業DATA】

創業…1978
 資本金…4000万
 売上…120億（グループ全体160億）
 従業員数…280名（グループ全体360名）

工法として、阪神淡路大震災を機に住宅建築の主流となりました。

この耐震加工技術は、現代の生活環境に適合し、一般住宅に限らず学校や保育園、高齢者施設、その他商業施設などにも幅広く採用されています。

毎年のように地震、水害、台風といった自然災害が起こるこ

の国においてタツミの使命は、住む人の安全を確保し、住む人の暮らしを豊かにすること。

TVCMでもおなじみのフレーズ「地震に自信あり」のとおりに、私たちは、胸をはってこの言葉を答えられるように研究・開発や、製品づくりにこれからも全力をつくしてまいります。

俺のひとり言

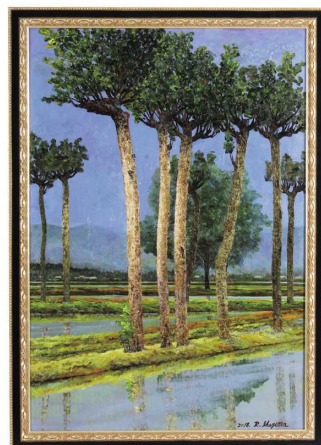
今新地区 諸橋 勇雄

木々がみずみずしく若葉をまとい梢を伸ばす季節、旧栃尾里山、2反程の百姓のせがれ、お互い幼い時から駆けっこ好き優劣児と記憶。40年代はGSに無我夢中、50年代は岳人に目覚めて、60年代は山峡を極め後に、シニア時代、シニア競技、我武者羅ぼやき不便の状況が忠実、今日偶然奇遇、2班内共に、「庭木類、春先暮秋期、全般作業に従事、益々切磋琢磨し我の為、人様の為、市民の為に努める。就労終礼後、帰宅一番、柳葉魚焼き、手酌でチビリ、チビリ、振り返り、工夫し仕上仕事達成感と、依頼者より感謝の一言が妙薬。ご馳走様！。



右 諸橋 勇雄
 左 諸橋 義憲
 （西見附地区）

表紙紹介



「ふれあいみつけ」第53号の表紙は、会員池嶋利喜夫さんの洋画作品です。

昨年の10月12日から16日に開催された、第42回見附市展で、洋画部門の市展賞に輝いた油絵「雨あがり」です。

池嶋さんは、この作品により、見附市展無鑑査に推挙されました。当センター会員には、見附市内・外で各部門に渡って、活躍されている美術作家が多く居られますが、見附市展無鑑査作家は池嶋さんで2人目となります。

この作品は、今の季節にふさわしい五月晴れの朝風景で、岩室夏井のはさ木で、真ん中の二本のはさ木に、朝陽が当たって爽やかさを際立っている傑作です。

（小倉）

1. 日 時 7月24日(水) 19時～20時45分
 2. 日 程 18:00 センター集合
 18:50 現地整列完了
 20:45 民踊流し終了
 21:00 慰労会(センターにて)



- 3. 服装** 法被(はっぴはセンターで用意します)
 4. 準備する物 Tシャツ(白っぽい色)、ズボンか短パン(黒っぽい色)、靴下、運動靴
 5. その他 (1) 事前に練習を行います。
 (2) 民踊流し終了後、慰労会を開催いたします。
 ※(1)、(2)の詳細につきましては、後日ご案内いたします。
 6. 締切日 6月28日(金)までにセンターへ ☎62-0609



今年もセンターで「見附まつり民踊流し」に参加します。
 今年から気軽に参加できるように法被で踊ります。大勢の参加をお待ちしております。

ボランティアにご協力をお願いします

見附まつり清掃奉仕

7月25日(木)
 午前6時～7時

中央公民館駐車場集合
 雨天決行
 軍手持参

申込は7月22日(月)まで



**配分金
 賃金支払日**

6/17(月)	11/15(金)
7/16(火)	12/16(月)
8/15(木)	1/15(水)
9/17(火)	2/17(月)
10/15(火)	3/16(月)

年会費について

年会費の3,000円は、配分金から控除されます。

4月か5月の配分金が3,001円以上の場合に控除します。

控除日 1回目: 5月20日(月)
 2回目: 6月17日(月)

※領収については、配分金明細書に記載されます。

派遣就業のみで賃金支払いの方・まだ就業されていない方については、地域班長が集金させていただきます。不在等の場合は、事務局へ納入をお願いします。

納入の期限は6月28日(金)です。

会員おくりやみ

石井ミサ子さん(南見附地区)	平成31年1月逝去
土田 沃さん(東見附地区)	平成31年2月逝去
今井 健一さん(今新地区)	平成31年2月逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

退職 (3月31日付)

木村 博志

編集後記

春を待ち、花を待ち、たなま忽ち、田には、苗が植えられた。移り行く日々の早さに置いて行かれる思い。昭和から平成三十年間を振り返る。それぞれの想いを残し、新しい令和が始まる。
 昭和生まれの我々には、ついていけない事ばかりだが、筋金入りの心は、大事にしたいものである。
 今、朝ドラでは昭和の家族愛の物語を放送しているが、懐かしく、食卓を囲み、祖父の厳しい眼差しの中に大切な事を教える家長の、在り方、家族力の大切さを思い起こさせられる。
 これから令和時代が争いのない穏やかな世になることを祈る。
 原稿を書いて頂いた皆様、本当に、ありがとうございました。(富川)